

「男女共同参画社会」を実現に向けて！

副会長 江尻哲二

男性と女性が職場で学校で地域で家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」の実現を目指し、「男女共同参画社会基本法」の公布された日を起点に「男女共同参画週間」（6月23日～29日）が設けられています。法の目的や基本理念の理解を深めることを目指し、様々な取組が行われています。自治会活動にも関連する提言が各所から出ており、一部をお知らせします。

◎災害対応力を強化する女性の視点

～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～ 内閣府が提言
人口の半分は女性。災害から受ける影響の違いなどに十分配慮された女性の視点からの災害対応が災害に強い社会の実現にとって必須。

災害対応強化のための女性の視点、備蓄、避難所など幅広くチェックシート付きで解説

<https://bit.ly/2UvFRaW>



◎もしものためのいつもの備え～女性の視点で取り組む防災～

横浜市男女共同参画推進協会 2021.6.11 YouTube 25:07

<https://bit.ly/3dft7vT>



◎「コロナ禍でもすぐにできる！女性の災害への備え」

特に女性に知っておいて欲しいこと、「物の備え」「衛生面」「避難時で」「授乳など」

災害が起きた際に特に女性が困る生理まわりや衛生面、避難所生活などどのような行動をすべきかがまとめられており、女性だけではなく男性も含め、すべての人に知っていただきたい内容になっています。

<https://bit.ly/2UtYFHB>



◎「災害時の子育て」 災害と子育て研究会

2018年7月豪雨災害による実体験をまとめた防災冊子。

（岡山県倉敷市真備町で大洪水の被害）子育て世代の災害時のヒントに。

<https://bit.ly/3vU68N7>



◎子ども女性目線の避難所運営女性リーダー養成講座

こども女性ネット東海主催 愛知・三重・岐阜在勤在住 15 名人 5 回講座
避難所開設のための準備の段階からこどもと女性の意見を取り入れ、避難所運営においても、こども・女性が主体的に関わることができるような運営をすることが重要。避難所運営、リーダー条件、こどもの権利・ケア、女性のケア、アレルギー対策、熊本事例、我が街はどうする。

<https://bit.ly/3dfDfoo>



以上